

まちづくり交付金 事後評価シート
小杉地区

平成21年12月

富山県射水市

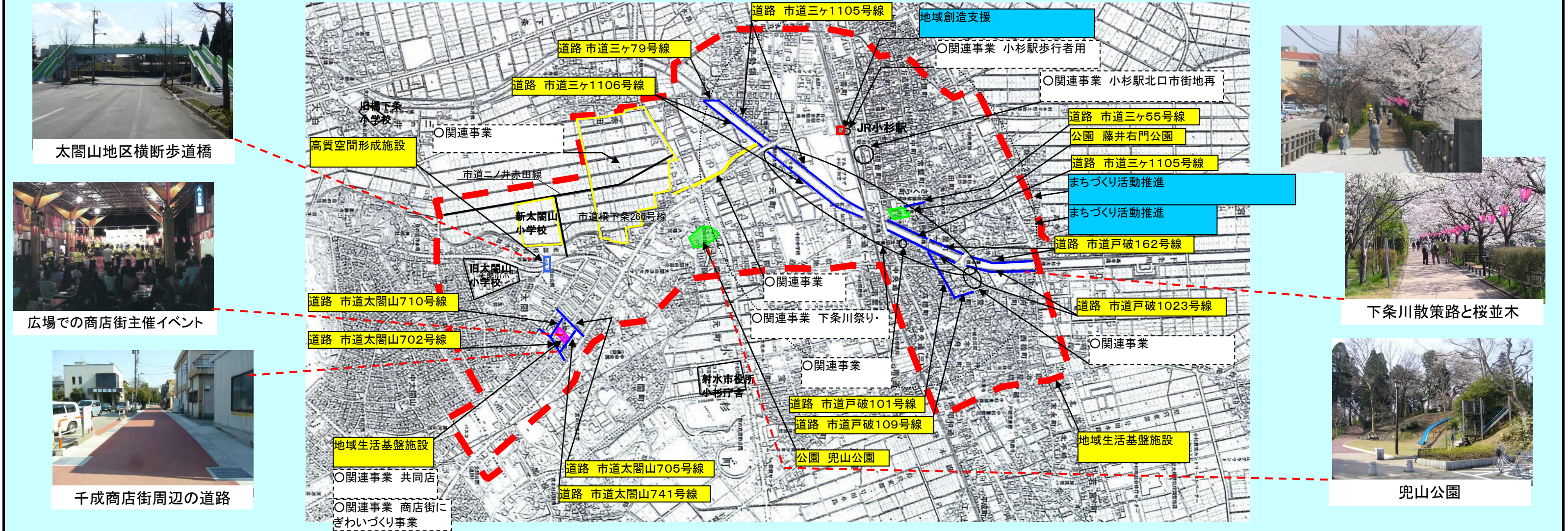
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県		市町村名	射水市		地区名	小杉地区		面積	228ha			
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	765百万円	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	事業名 道路(11路線、幅員3m～11m、延長3,725m)、公園(1カ所、0.58ha)、商店街広場整備(1カ所、630㎡)、案内板(13カ所)、横断歩道橋(幅員3m、延長30m)									
			提案事業	射水市サービスセンター増築(RC2階建42㎡)、歩こう会の実施、下条川賑わい創出事業(ボンボリ設置撤去、鏝絵看板の製作設置)									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	なし	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			提案事業	なし			-		-				
	新たに追加した事業		基幹事業	道路(市道三ヶ55号線、1路線、幅員4.4m、延長66m) 公園(藤井右門公園、1カ所、0.18ha)	市道三ヶ55号線:旧北陸街道(現一般県道堀岡小杉線)を訪れた観光客はもとより、市民からの知名度も低く奥まった箇所にある藤井右門公園へのアクセス道路としての整備を追加。 藤井右門公園:奥まった箇所にあるため、近隣を訪れた観光客はもとより、市民からの知名度も低いため存在があまり知られていない。本公園は下条川周辺散策路に隣接しており、本公園と一体感のある整備を図り歴史的魅力と下条川周辺環境との魅力を融合させた新たな場としての整備を追加。		軽微であった						
			提案事業	事業効果分析等	事業評価を行うため調査を追加		影響なし						
交付期間の変更		当初	平成17年度～21年度	変更なし		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響							
		変更											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	指標1	通りの歩行者数	人/日	100	H16	120	H21		180	○	あり なし	下条川における道路整備や、ウォーキング等のイベント開催などにより、歩行者数の増加がみられている。	H22.6～9末
	指標2	観光客入込数	人/年	14,742	H16	15,480	H21		24,481	○	あり なし	サービスセンターの増築や関連事業、各施設によるイベント開催、PR活動などにより、観光客入込数の増加がみられている。	H22.5末
指標3	地区内居住人口数	人	8,794	H16	8,800	H21		9,193	○	あり なし	道路・公園等の生活基盤整備や土地区画整理事業の実施などにより、定住人口の増加がみられている。	H22.4末	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期		
	その他の数値指標1	千成商店街におけるイベント時の入込数	人/年	4,000	H16		8,800				H17より、朝市等の開催により、入込数の増加が見られている。	H22.4末	
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4) 定性的な効果発現状況	下条川周辺においては、舗装化されたことによりウォーキング等の利用者の増加、車イスでの利用者も見られるようになった。												
5) 実施過程の評価			実施内容			実施状況			今後の対応方針等				
	モニタリング		なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス		事業箇所の周辺自治会、町内、商店街等による、計画時の協議、説明会の実施			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 今後も引き続き実施し、地元意見等を反映させたまちづくりを進める。				
	持続的なまちづくり体制の構築		商店街等による商店街賑わいづくり事業の開催			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 今後も引き続き事業の継続を進める。				

様式2-2 地区の概要

小杉地区(富山県射水市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標: 人口定着・交流機能強化により市民の交流拠点の形成、賑わい創出 目標1: 市民の生活拠点としての役割を高め中心市街地としての賑わいを創出する。 目標2: 既存資源を活かし、市の魅力を高め市民や来街者が集い交流するまちとして再生させる。 目標3: 生活環境の向上を進めながら定住人口の増加を図る。	通りの歩行者数	単位: 人/日	100 H16	120 H21	180 H21
	観光客入込数	単位: 人/年	14,742 H16	15,480 H21	24,481 H21
	地区内居住人口数	単位: 人	8,794 H16	8,800 H21	9,193 H21



まちの課題の変化 道路整備やイベント開催など、ハード・ソフト両面の事業により、歩行者数の増加、観光客数の増加が見られ、また道路・公園等の生活基盤整備や土地区画整理事業など実施した箇所については、人口の増加が見られる。一方、以前よりある住宅地域では、人口の減少が起きている箇所も見られる。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・今後も引き続き、周辺道路整備やイベント開催などを進め、来街者を街なかに誘導するしかけづくりや、旧道周辺の交流ゾーン形成に努める。
- ・交流ゾーン形成にあたっては、歴史的価値のある地域資源等を積極的に活用する。
- ・定住人口の確保については、誰もが安心して住みやすいまちなかを形成するため、これまで整備した箇所と連携する既存道路、公園等の整備を図る。
- ・空き地・空き家の有効活用を進めていく。